

求人票に記載されている給料（１ヶ月分）は「基本給」と書かれています。実際に就職すると、「手取り（実際に手元に入るお金）」は「基本給」より少なくなるのが一般的です。今回は、「基本給」「額面」「手取り」のお話です。

今回のテーマ

〈基本給・額面・手取り？〉

I 基本給・額面・手取りの違い

- ① 基本給：税金や保険料の計算の基準になる金額
- ② 額 面：基本給に通勤手当や資格手当等が加算された金額
- ③ 手取り：額面から保険料や税金が引かれた金額

II 主な保険料や税金

- ① 所得税：額面の金額に応じて引かれます。
- ② 住民税：就職後２年目から引かれます。退職後１年間も引かれます。
- ③ 健康保険料：保護者の扶養から独立したときから引かれます。
- ④ 年金保険料：２０才になる月から引かれます。

III 基本給から手取りをざっくりと予想！（諸手当がない場合）

	1年目19才	2年目20才
① 基本給18万円→	手取り166000円→	140000円
② 基本給20万円→	手取り185000円→	157000円
③ 基本給22万円→	手取り203000円→	173000円
④ 基本給24万円→	手取り220000円→	188000円

- ※ 今年度の求人票は基本給18万円～21万円の企業が多い。
- ※ 2年目には、基本給は1万円～2万円程度アップする可能性がある。